

第49回 町田市消費生活展

# まちだくらしフェア2025

大人も

子どもも

## ~見つけよう！明日を変えるくらしのヒント~

### 報告書

生活のヒントが  
いっぱい☆



2025年

9月26日(金)・27日(土)

10:00~15:30

町田市民フォーラム 3F・4F

共催 まちだくらしフェア2025 実行委員会

町田市

# 消費 者 の 権 利

## (消費者基本法)

1. 消費生活における基本的な需要が満たされること
2. 健全な生活環境が確保されること
3. 消費者の安全が確保されること
4. 消費者の自主的かつ合理的な選択の機会が確保されること
5. 消費者に対し、必要な情報が提供されること
6. 消費者に対し、教育の機会が提供されること
7. 消費者の意見が消費者政策に反映されること
8. 消費者に被害が生じた場合には適切かつ迅速に救済されること

# 目 次

あいさつ	4
開会式	6
団体展示	7
イベント	17
ホール企画	23
販 売	26
協賛企画	28
会場風景	31
準備	33
閉会式・実行委員会	34
実行委員会議事録	35
各部会活動報告	51
資料	59

## ごあいさつ

第49回 町田市消費生活展「まちだくらしフェア2025」が無事開催できましたこと、嬉しく思います。猛暑を避けて、昨年にひきつづき今年も9月下旬の日程を選びましたが、30°Cを超える暑さとなり、水分補給をしながらの開催となりました。

今年は、町田市消費生活センター設立50周年もあります。消費生活センターとともに歩んでまいりました消費生活展につきましても、50年の歴史に感慨深いものがあります。50年前とは消費者問題も変化してきていますが、消費者を保護し、教育支援してゆかねばならない状況は現在も変わっていません。今回、SDGsの目標達成に向けて、消費者一人一人の行動が大切であることを展示やイベントを通して、市民の皆様にお伝えし、ともに行動することを呼びかけました。15団体の参加、6団体の協賛をいただき、ご来場いただいた方々と“クイズラリー”を皮切りに、私たちの暮らし方をどう見直すか、地球の未来へ向けての思いなどを話し合うことができたと感じています。

「まちだくらしフェア」は、実行委員として参加された団体の皆様、ご来場くださった市民の方々、町田市消費生活センター職員をはじめ、市の関係機関の方々によつて文字通りの手作りで開催されています。皆様方に深く感謝申し上げます。

最後に、来年は「第50回町田市消費生活展」となります。さらなるご支援をよろしくお願ひいたします。

「まちだくらしフェア2025」実行委員長 福岡 ひとみ

## 第49回町田市消費生活展「まちだくらしフェア2025」を終えて

今年も多くの団体の皆さまの参加のもと、食の安全やくらしの知恵、環境に関するパネル展示、楽しく学べる漫才のステージ、くらしに役立つ講演会、ワークショップ、クイズラリーなど様々な催しで、盛大に開催することができ、779名の方にご来場いただきました。

私たち消費者を取り巻く環境は、物価高、少子高齢化の進行や情報化の大きな進展等により刻々と変化しており、消費者トラブルや消費者被害の内容も多岐にわたっております。

「見つけよう！明日を変えるくらしのヒント」というテーマのとおり、来場された皆さまは、話を聞き、展示を見て、現在の消費生活における身近な問題や疑問など、知って役立つ知識や情報を得ていただけたと実感しております。

1976年から始まった町田市の消費生活展は、今回で49回目を迎えました。市民の皆さまが主体となって、これほど長きにわたり実施されてきた歴史は、参加団体の皆さま一人ひとりの、消費者を取り巻く様々な課題に対する熱意とご尽力の賜物であり、魅力ある町田市を形作ってくださっています。

今後も引き続き、くらしに役立つ情報発信の場として、また、年齢性別を問わず幅広い層の市民の皆さまが楽しく集いつつ、学ぶことができる場となりますよう、一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、実行委員長をはじめ、委員並びに参加団体の皆様に多大なるご尽力をいただいたことに、あらためて深く感謝申し上げます。

町田市消費生活センター

所長 牧 伸子

# 開会式



実行委員長



町田市市民部長



# 1 米不足・米価高騰・食と農業の危機

## 新日本婦人の会町田支部



新日本婦人の会は 2025 年 10 月 19 日で創立 63 年です。女性の社会進出がすすむなか、地域、職場から声をあげ、たくさんの「あたりまえ」をつくってきました。

新日本婦人の会中央本部は 2025 年 2 月 26 日に農民運動全国連合会の長谷川会長を講師に「米不足・米価高騰は続くのか？食・農業の危機を考え、さらに行動へ」オンライン学習会を開きました。

講演内容をパネルにし、下記の内容で来場者の皆さんと「米価高騰」が続くのか対話が出来ました。

**米不足を否定する政府** …2024 年 1 月に農水大臣が備蓄米の放出を表明したが、米不足は認めません。「秋に新米が収穫されれば」としたものの、12 月も 253 万トンでした。

**減反強制と高温障害** …コロナ禍の 2020 年、米が余って米価は大暴落。21 年、22 年にも減反拡大。23 年、気候危機の影響が顕著に現れました。

**市場原理主義の結果** …アベノミクス農政は、米を市場任せにし、米価が乱高下するようにしました。市場原理主義が招いた米不足です。

**食と農は歴史的岐路に**…農作物の高騰は、気候による不作だけでなく、野菜も果実も生産そのものが減っている。日本の食と農は、いま歴史的な岐路に立っています。生産縮小の大きな要因は、基幹的農業従事者の減少です。8 割が 60 歳以上

**輸入自由化で大打撃** …国は米について、年 77 万トン輸入しているミニマムアクセス米を活用して政府備蓄米を減らす方向です。

## 2 今こそそなえよう！

～被災食の大切さはわかっているじゃ わかっていない～

町田地域活動栄養士会

**今こそそなえよう！**

～被災食の大切さはわかっているじゃ わかっていない～

町田地域活動栄養士会

被災食が必要な時ってどんな時？？

地震だけでなく  
水害・感染症流行・噴火・大規模火事などによる  
ライフラインの停止、停電、交通まひ、物流停止、外出制限

などで必要になります。

こんな時、自宅でなんとかできることって大切ですよね。...

被災食は最低でも3日分は必要！～できれば1週間から10日間～

必需品

水：2㍑×4本、飲料水と調理用で1人1日最低量は  
好みの水素水や清涼飲料水などをあらかじめ  
カセットコロボ・カセットボンベ3本・1人1日1本

主食（炭水化物）

米：1kg（無洗米）、パックごはん6個  
乾燥ごはん、おにぎり、お粥、乾燥うどん、煮物など  
缶入りのパン：2～3個  
クラッカーやシリアル：1袋

副菜・その他

日持ちする野菜・野菜ジュース  
果物・フルーツ・柑橘類  
乾物（わかめ・ひじき・切り干し大根など）  
納豆・ヨーグルト・豆乳・豆乳飲料  
卵・チーズ・ヨーグルト・牛乳・脱脂・半脱脂  
主菜（たんぱく質）

レトルト食品：牛丼や中華丼や丼、カレーを個  
パスタソース：ミートソースやクリーム系などの味噌  
缶詰：魚や肉のもの缶詰  
その他：高野豆腐・魚肉ソーセージ・スキムミルク  
粒マヨ・ロンググラビア牛乳・脱脂・半脱脂

ローリングストックで日々見直し

ローリングストック：毎日見直すこと。  
定期的に見直すことで、実際に消費し、誰もが食べやすいこと

被災食が続くと...じわじわくる栄養の偏り

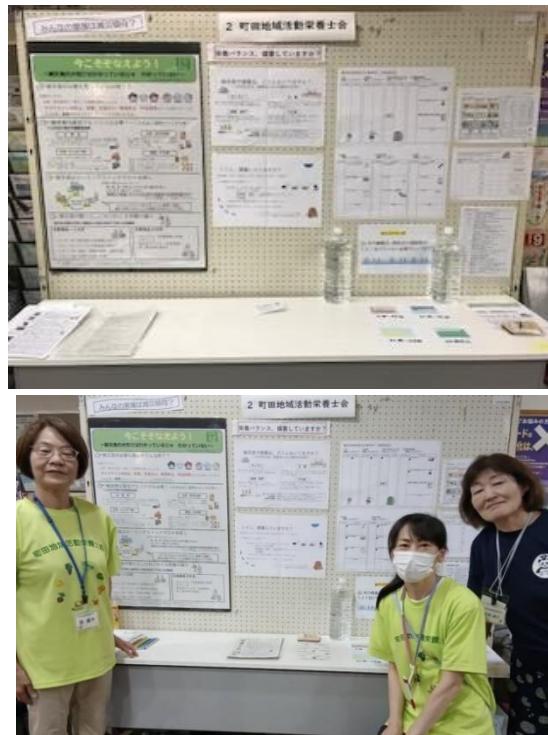
東日本大震災の時に長期化した被災生活で不足した栄養素

災害発生～1か月

・たんぱく質（筋肉量や免疫機能の低下）  
・ビタミンC（ストレスや感染症の増加）  
・ビタミンB1（過労、神経の興奮、食欲不振）  
・ビタミンB2（皮膚や粘膜に影響）

災害発生3か月

・カルシウム（骨量蓄積に影響）  
・ビタミンA（感染症のリスク、成長阻害）  
・鉄（疲労感や貧血）



町田地域活動栄養士会は、地域で活動している管理栄養士・栄養士の会です。

会員の質の向上と相互の親睦を図り、地域住民の食生活の向上及び健康増進に寄与することを目的とし、活動しています。

今年のテーマは「今こそそなえよう！～被災食の大切さはわかっているじゃ わかっていない～」です。地震に限らず水害や火災など、いつどこで起こるかわからない今日、災害への意識が薄れる減災傾向の中、被災食の大切さを再認識しようと考  
え、2023年に私たちがテーマにした「被災備蓄食品、大丈夫ですか？」を深堀りした内容にしました。

また、来ブース者に対して備蓄に関するアンケートを行ない、今の備蓄で足りるのか、不足しているものは何か、今後あると役に立つものは何か等、再確認をしていただく機会としました。

クイズラリーでは、「水は飲料用と調理用で1人1日何ℓ必要ですか？」という問にしました。答えは3ℓと聞くと、多くて驚かれる方もいました。

今年も若い年代は少なかったものの幅広い年代のたくさんの市民の方々と触れ合うことができ、様々なお話を聞くことができました。とても良い機会となり、今後の活力となりました。

- ・来ブース数：153名
- ・参加会員：6名

### 3 原発に頼らないエネルギーを！

#### コープみらい地域クラブまちだ平和



去年元日に起きた能登半島地震の震源地は、原発建設が計画されていた珠洲市近郊でした。幸いにも、珠洲に原発が建設されていなかったために、事なきを得ました。能登半島地震は、原発過酷事故を起こすような大地震が、日本中の何処にでも・いつでも起こり得ることを示しています。更に此の地震により、道路や家屋の被害が大きい場合には、原発から放射能が流出しても、これまで対策とされてきた「屋内避難」も「地域外への避難」も不可能で、住民の生命や健康を放射能から守ることは出来ないことが明らかになりました。

2011年3月11日の東日本大震災から14年6ヶ月経った。あの日発令された『原子力緊急事態宣言』は、未だに解除されていない。「100年経っても解除出来ない」と言う人もいる。それ程の過酷事故なのだ。3基の原発がメルトダウンした原発事故の収束など全くしていない。昨年迄に、帰還困難区域の一部は〔特定復興再生拠点〕として避難指示が解除されたことになっている。然し、帰還する人は少ない。

【帰りたいけど帰れない】 のだ

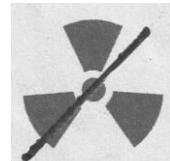
甲状腺がん患者の若者7人が、『甲状腺がんは原発事故の影響に因るものだ』として2022年1月、東電を訴えました。『311子どもも甲状腺がん裁判』です。小児甲状腺がんは百万人に1人と言われています。福島県では、事故当時18歳未満の38万人を検査し、400人以上が治療をしています。今でも多くの子供達が甲状腺がんに苦しんでいます。東電を提訴した7人は当時6歳から16歳で、全員が甲状腺の一部あるいは全部の摘出手術をしています。その内の4人は再発しています。然し、事故との因果関係は認められず、検査も縮小されようとしている現状に“無かったことにはされたくない。今出来ることをしなくては”と立ち上がったのです。！

この裁判は、甲状腺がんを治療している400人余りの方々のための裁判でもあるのです。

福島原発事故の刑事責任を問う唯一の裁判である東電刑事裁判が、最高裁で結審し、「全員無罪」が確定した。

あの原発事故では、関連死者が多数出て、故郷を奪われた人、職を失った人も数知れず、未だに3万もの人が避難しています。国も東電も誰も責任をとらず、これでいいのでしょうか。いいはずはありません！ 私は怒りをぶつける先がないことに絶望しています。

大きな声で言いましょう 「原発は要らないッ！」



# 4 探・探ちくちく リメイク小物

探・探会



探・探会はくらしフェアに今年度初めて参加しました。私たちは日々の様々な疑問や興味を探究、探検しながら調べ学習をおこなう会です。毎年各自興味を持ったテーマを取り上げ、研究、調査し、研究発表会を行い、まとめ誌にまとめています。環境問題、健康、気候、食料、地域の課題、歴史、文化、戦争と平和等その内容は多岐に渡りますが今回その一部を展示しました。江戸時代はエコ時代、町田のアート、学校給食、戦時下の教科書、環境汚染、食料安全保障と国産小麦の可能性などです。従来発表会は来場者も少なく寂しい思いをしていたのですが、今回多くの人に、活動内容を知っていただき、語り合えたことは大変励みになりました。

又余暇活動として、チクチク手縫いの会があり、思い出を手元に残すというテーマの元、端切れの有効活用の小物作りをしてきました。ネクタイバッグ、コースター、缶バッジ、古傘からのエコバッグ、ティッシュペーパー、コサージュ、額縁などを展示することができました。思った以上の方が来場し、クイズラリーにも答えていただき、用意したコースター、缶バッヂ、髪留め、150個すべて配り終えました。

雑多な二つの展示で主張したいことが薄れた感はありますが今後も日々楽しみながら興味関心を高めていけたらと思います。

## 5 電気の安全な使用方法と省エネについて

関東電気保安協会



多くの皆さんに、関東電気保安協会のブースにお立ち寄りいただき、大変感謝申し上げます。

当協会のブースでは、来場者の方に、ご家庭内のブレーカーの働きを模型にしたパネルを活用して、家で突然電気機器などに漏電が発生したときの漏電遮断器の復旧のしかた、配線用遮断器の容量を超えたときの復旧のしかたや災害が発生して家から避難するときのブレーカーの取扱いなどの電気安全のご説明を行いました。その結果、電気の正しい使い方について理解できたと、感謝のお言葉を多数いただきました。

また、お立ち寄りいただいた方には「電気使用安全月間」にあわせて、電気使用方法についてのアンケートを実施し、保安協会オリジナルの粗品をお渡しました。

当協会は電気保安を通じて、地域社会に貢献することを使命に、安心と安全をお届けするため、さまざまな活動をしておりますので、電気に関するご相談がありましたら、お気軽にご連絡をお願いいたします。

### 【連絡先】

一般財団法人 関東電気保安協会  
多摩事業本部 広報担当 宇田川忠利  
TEL : 042-571-8830 (代表)

## 6 日本の食を守る 地産地消・食品ロス削減 町田市消費生活センター運営協議会



町田市消費生活センター運営協議会は、今年50周年を迎えました。

常に消費生活に役立つ情報の提供や料理教室、テスト教室などの活動を行っています。

今年は「日本の食を守る」をテーマに“地産地消”と“食品ロス削減”について展示を行いました。

地産地消については、昨年町田のブランドとしての“まち☆ベジ”を取り上げましたが、今回は生産農家が直接販売しているケースなどを紹介しました。

食品ロス削減については、日頃私たちが行っている食品ロス削減の方法を紹介するとともに、来場された方々から出されたご提案などをボードに記載していただきました。

食料自給率が低い日本にとって、食料の確保や食の安全は重要な問題です。まず身近な生活の中から見直して行くことが大切だと思います。

食料自給率を上げるために、まず消費生活で出来ることから始めましょう。

## 7 見つけよう あなたにできる 3R

町田市環境資源部環境政策課



今年度は1日しか参加することができず、場所も例年お借りしている場所とは違いましたが、前の団体さんからバトンを受け取るような形で来場者の方に足を止めていただくことができました。

2026年4月から始まる容器包装プラスチックの分別収集に関しては知らない方も多く、お知らせする良い機会になりました。

分別に関しては前向きな意見が多く、さすが消費生活展に足を運ぶ方は意識が高いと心強く思いました。わかりにくいことが多い分別ですので、これからも積極的にお知らせしていきたいと思います。

## 8 地球を守る SDGsな生活(持続可能でより良い世界をめざす) 多摩南生活クラブ生協まち町田中央



今年度は、エスカレーターを降りたすぐの場所で、販売、展示、説明を行いました。今年の我々の副題は、「地球を守る SDGs な生活」です。

最近の地球温暖化のおりから、限りある地球の資源をずっと子孫に残そう…と生活クラブでは、リユースびんに取り組んでいます。リユースびんというのは、牛乳びん、ケチャップ、マヨネーズのびんなどを使用した後きれいに洗って生協に返却する。そうしたら全国の生協は、また牛乳、ケチャップ等をそのびんに詰めて消費者の元へ配る…という取り組みです。街のゴミ集積場に持つていけば、集められて、碎いてまた違うびんに作り替えられます。何というムダでしょうか？ちなみにリユースびんの返却率は、生活クラブ全体では、77%、多摩南地域では、88.5%のびんが返却されています。

また、卵の紙ケース、カタログも溶かしてトイレットペーパー、キッチンペーパー等に作り替えられています。来年度は、実験などをして、ブースに若い年代の人たちにも、思わず振り返ってくれるようなつくりにしたいと思います。

## 9 くらしのヒント

町田友の会



町田友の会は雑誌『婦人之友』の愛読者の集まりで、創設者羽仁もと子の「家庭は簡素に社会は豊富に」の思いのもとに、衣・食・住・家計・子どもについて学び合っている団体です。

今年の展示は町田友の会の紹介と「地球をまもるのは私たち」と題して、地球温暖化の影響にいかに対応すべきかを私たちが取り組んだ"CO<sub>2</sub>削減"を提示し、環境への意識改革を呼びかけました。

イベントは、講習会と販売を行いました。

講習会：◆ 「キッチンからのエコライフー重曹を使ってー」は、環境にやさしい重曹を使って台所を気持ちよくする、食器洗い、茶済落とのミニ講習。

◆ 「草木染め・玉ねぎの皮で染めてみましょう」では、玉ねぎの皮で38cm角の綿ハンカチを鮮やかに染めました。

販売：◆ 「ドライカレーランチ」40食。

◆ 手作りの焼き菓子・饅頭、乾物等の食料品、そして友の会々員の手作り製作品（エプロン・鍋つかみ・鍋帽子）を販売しました。

# 10 おいしい話にご用心～その契約は大丈夫？～

町田市消費生活センター



おいしい話にご用心～その契約は大丈夫？～ をテーマに「通信販売の定期購入～いつでも解

約OK？～」と「くらしのレスキューサービスでのトラブルに注意！～水回りの修理、鍵開けな

どの依頼は慎重にしましょう～」のパネルを展示して消費者被害未然防止の啓発を行いました。

安いと思ってお試しの商品を購入したつもりが定期購入だったトラブルや、トイレの詰まりが

発生し慌てて高額な修理の契約をしてしまった事例などを、パネルを用いて解説しました。

親切を装う事業者の話や、安い・お試しに心を動かされ、つい契約してしまいそうになりますが、油断は禁物です。

契約上のトラブルは消費生活センターにご相談ください。

## イベント

### 町田の地域の味「まちだすいとん」を味わおう！

#### 町田市食育ボランティア（町田市保健所保健予防課）



町田市内的一部地域では昔から小麦を栽培しているため、小麦粉（中力粉）を使用した「すいとん」が食べられてきました。「まちだすいとん」は市内農家さんが昔から食べていたすいとんを町田市保健所と町田地域活動栄養士会の栄養士が協力してレシピにおこし、野菜摂取量の増加や町田産農産物の普及啓発、地域の味の伝承などを目的に町田市食育ボランティアがイベント等で提供しています。

今回のくらしフェアでは、昨年度の100食から50食を増やした150食（12時から50食、12時30分から50食、13時から50食）を提供しました。野菜摂取や地場野菜の普及啓発とともに、まちだすいとんを初めて聞いたという方もいらっしゃり、老若男女問わず、地域の味を知ってもらう機会にもなりました。

町田市食育ボランティアは上記の活動以外にも、行事食や食事マナー等、食に関する幅広い分野で活動しています。食育に関してお力になれる取組がありましたら、町田市食育ボランティア事務局（保健予防課）042-722-7996へご連絡ください。

# 壊れたおもちゃを治します！

おもちゃ病院まちだ



今年は2日間で31件のおもちゃを受け付け、その内30件を修理できました。

97%の高い修復率でした。1件のおもちゃは回路基板のIC不良で交換部品が無いため修復不能でした。

## <修理品から>

**吠えないチワワちゃん：**あごを上下に動かしてなき声を出すリンクレバーが折れて声が出せないため、裸にして分解し、レバーを取り出し針金と接着剤で固定して再組立てしました。元気にワンワン！



**音が出ないトミカのハンドル：**スライドスイッチが壊れていたので交換しました。起動から加速するエンジン音は本物そっくりで臨場感があります。

飛び上がって喜ぶ子供の姿を見る時、私たちドクターも達成感を味わい、この仕事をして良かったと感じる瞬間です。物を大切にする心、ゴミを減らし、豊かな生活を築く努力を続けたいものです。

# 紙芝居と絵本からいのちと平和を考える 〈演じ方のミニ講習と解説あり〉

桃の木工房



キッズコーナーで紙芝居と絵本の読みがたりをしました。

第1部 11時30分～12時10分

〈ミニ講習〉紙芝居の特性について・演じる前の準備・紙芝居の舞台の使い方・最初に作者、題名を読む・幕紙について

〈演目〉 紙芝居「ひよこちゃん」「太陽はどこからでるの」「かわいそうなぞう」「ひもかとおもったら」 絵本「おなじそらのしたで」

来場者 大人のみ 10人

第2部 13時～13時40分

〈ミニ講習〉紙芝居の3つの要素（抜き、間、声）について

〈演目〉 紙芝居「おいしいとびらをとんとんとん」「のばら」「十五夜さま」「でてきたなあーんだ？」 絵本「あんぱんまん」

来場者 子ども5人 大人12人

参加型紙芝居での問いかけに大きな声で答える子どもたちや「ああ楽しかった」「紙芝居の演じ方の説明が聞けてよかった」と感想を述べられる大人の方がいました。いろいろな世代の方に見ていただけました。

## キッチンからのエコライフ　－重曹を使って－

町田友の会



## 草木染め・玉ねぎの皮で染めてみましょう

町田友の会



# FP 無料相談会

FP-One's Life Navi



## セミナー 終活は「未来を見通すロードマップ」

FP-One's Life Navi



## 親子で遊ぼう音楽広場

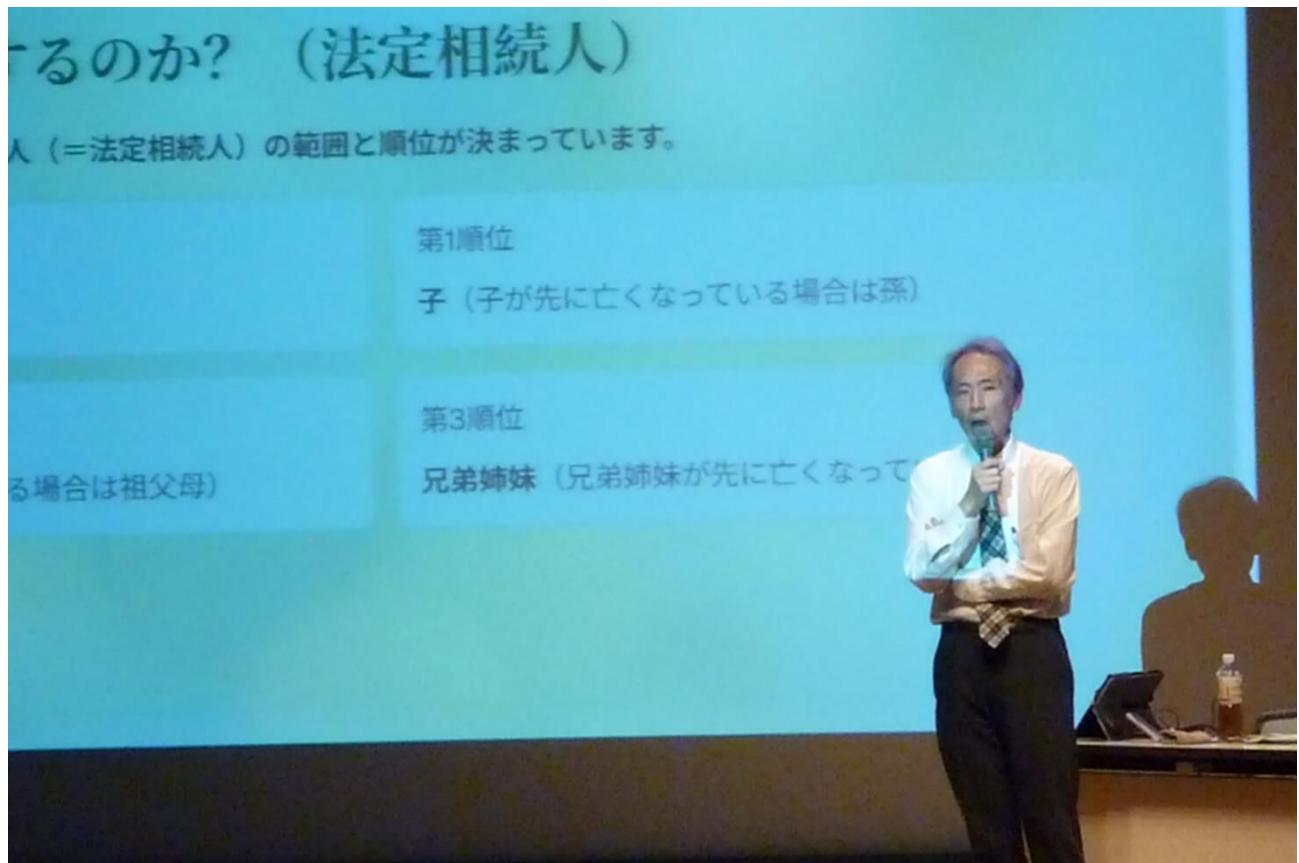
町田市消費生活センター



# ホール企画

## 弁護士による相続セミナー

町田弁護士クラブ



相続は、人生において多くの方が経験するものであります、何度も繰り返し経験するものではありません。

そのため、「何から手を付ければよいのかわからない」と不安を抱かれる方も少なくないと思われます。

そこで、私たちは、相続手続の内容について市民の皆様に分かりやすくお伝えすることを目的として、「弁護士による相続セミナー」というテーマで講演を行いました。

講演では、相続制度の概要から遺言書の作成方法に至るまで、実務上重要なポイントを中心に解説いたしました。当日は、平日開催にもかかわらず26名の方にご参加いただきました。

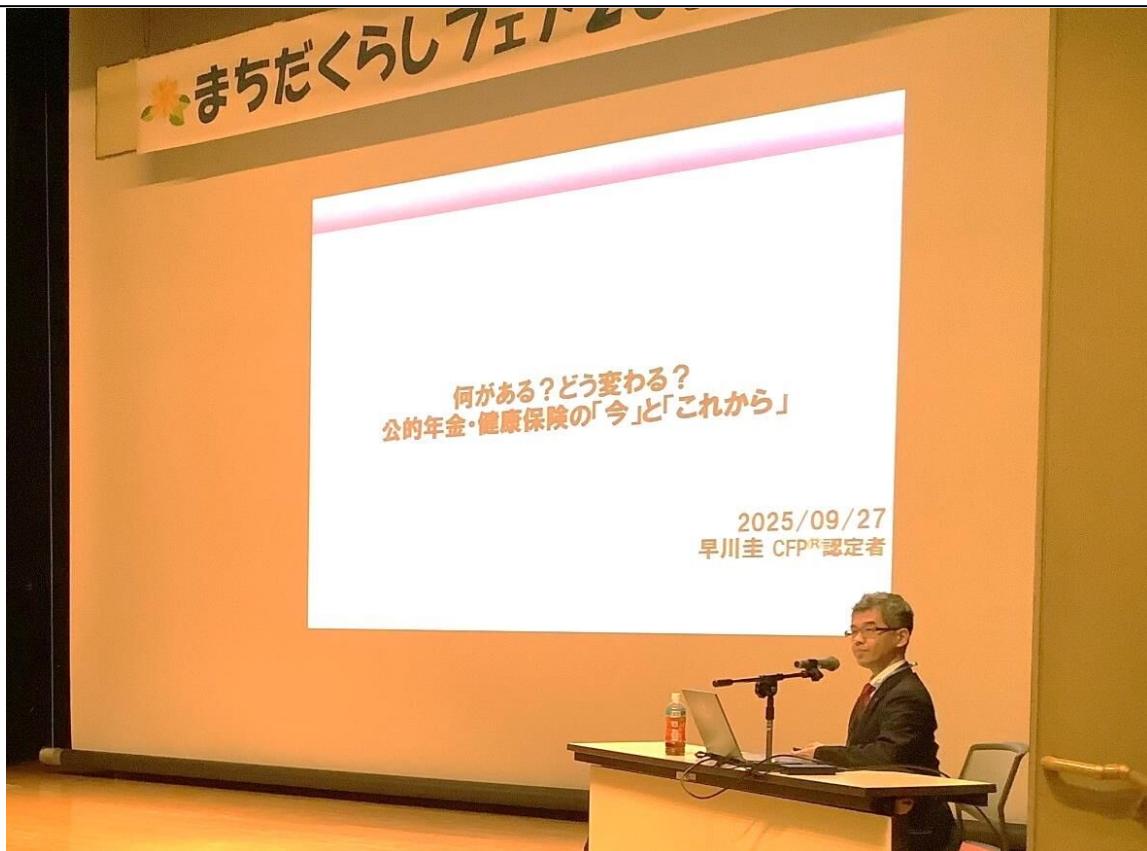
これは、市民の皆様が相続問題に強い関心を寄せていることを示すものであり、講演後にも積極的なご質問をいただきました。

このことからも、相続というテーマが市民生活において切実かつ重要な課題であることを改めて認識いたしました。

また、参加者の方々からは貴重なご意見やご感想も頂戴し、今後の企画や運営に活かしていきたいと考えております。

# 何がある？どう変わる？ 公的年金・健康保険の「今」と「これから」

FP-One's Life Navi



当団体は、ファイナンシャルプランナーとして講演会・セミナー・無料相談会を開催しました。

・講演会：何がある？どう変わる？公的年金・健康保険の「今」と「これから」 参加者 26名

参加された方は、社会保障制度が「今後どうなるのか」不安をもたれているようでした。

真剣に話を聞いて具体的な質問もされていました。

・セミナー：① 新NISA「資産運用」脱初心者編2.0 ② 終活は「未来を見通すロードマップ」  
③ 金利上昇中 どうする？住宅ローン（新規/見直し） 参加者計7組

資産運用は未経験という方がいらっしゃり、用意した資料よりもかみ碎いた形で説明が必要でした。

テーマで一番興味を持たれたのは終活についてでした。なかでも墓じまいについては特に関心を持って聞かれていました。また、住宅ローンは切実な状況で質問もいくつもあがりました。

・無料相談：参加者 10組

相続関係、年金関係、資産運用についての相談が多く、団体で今後の課題としたいと思いました。

# 寄席 笑って学ぶ消費者問題！

町田市消費生活センター運営協議会



「健康は最大の宝」

明治大学落語研究会



「はっきり言おう 「いらないものはいりません！」」



「リフォーム詐欺にはご用心」

惑星カッポ

出前寄席ユニットアクトリー



「おわりに」

町田市消費生活センター  
運営協議会会长・相談員

# 販 売

ドライカレーランチ

町田友の会



手作り品や乾物の販売（焼菓子・エプロンなど）

町田友の会



## パンと焼き菓子の販売（協賛企画）

紫苑の会シャロームの家



## まちだの新鮮野菜販売（協賛企画）

町田市農家有志



## 協賛企画

### 折り紙コーナー

### 折り紙の会



### シネマでトーク 「永い言い訳」

### 町田市男女平等推進センター運営委員会



# くらしを守る計量制度

東京都計量検定所



# 美術作品展示

町田かたつむりの家アートクラブ



# 会場風景





# 準備



# 閉会式



# 実行委員会



# 実行委員会議事録

## まちだくらしフェア 2025 第1回実行委員会 議事録

日時：2025年4月11日（金）10:00～10:45

出席：新日本婦人の会町田支部（峯岸） 町田友の会（高木 大隅）

町田地域活動栄養士会（中山） コープみらい地域クラブ まちだ平和（石井）

FP-One's Life Navi（浅黄） （一財）関東電気保安協会（小栗） 桃の木工房（伊藤）

探・探会（佐藤 中村） 多摩南生活クラブ生協まち町田中央（清水）

町田市消費生活センター運営協議会（金田 福岡 坂東 木脇 梅谷 石田 高橋）

町田市保健予防課（百武 白石）町田市食育ボランティア（永松）

町田市消費生活センター（牧 田中 井上 高橋）

次第：1 消費生活センター所長（牧）あいさつ

2 消費生活センター運営協議会会長（金田）あいさつ

3 各団体実行委員自己紹介

4 実行委員会日程について（確認）

毎月第2金曜日 10時から 5/9 6/13 7/11 8/8 9/12 反省会は10/24

5 三役委員選出

実行委員長 福岡（町田市消費生活センター運営協議会）

副実行委員長 中山（町田地域活動栄養士会）

書記 伊藤（桃の木工房）

6 司会者交代（事務局から実行委員長へ）

7 開催日及びテーマについて

開催日は9/26（金）9/27（土）で決定している

開催時間は昨年度より30分短い10時～15時30分とすることに多数決で決定

テーマは次回までに各団体で話し合ってること

8 部会編成について

① 仕事の配分、人数割り等

② 各部会の所属決定、各部会長、書記選出、各部会日程決定

○企画庶務部会：催しの企画、会場レイアウト、飾り付け、アンケート等

コープみらい地域クラブ まちだ平和、関東電気保安協会、探・探会、町田友の会、

保健予防課・町田市食育ボランティア

部会長：永松（町田市保健予防課・町田市食育ボランティア）

書記：佐藤 中村（探・探会）

○広報部会：ポスター・チラシ作成・配付、案内状発送、ミニコミ紙等に掲載依頼などの広報活動

町田地域活動栄養士会、町田市消費生活センター運営協議会

部会長：高橋（町田市消費生活センター運営協議会）

書記：梅谷（町田市消費生活センター運営協議会）

○編集部会：しおり、報告書作成

新日本婦人の会町田支部、多摩南生活クラブ生協まち町田中央、桃の木工房、

FP-One's Life Navi

部会長：峯岸（新日本婦人の会町田支部）

書記：伊藤（桃の木工房）

## 9 その他

\*参加内容票の提出締め切りは5月1日（木）です。参加内容票が出そろわないと企画庶務部会が他の企画をどうするか考えられないので、必ず出してください。9月上旬にセンターだより特集号を発行します。必要な備品など、希望を内容票に書いてください。希望に添って会場作りをします。

\*団体登録証及びロッカー使用の更新手続きについては該当団体に直接お話しします。

以上

## まちだくらしフェア 2025 第2回実行委員会 議事録

日時：2025年5月9日（金）10：00～11：10

場所：市民フォーラム第2学習室

出席：新日本婦人の会町田支部（峯岸） 町田友の会（高木 大隅）

町田地域活動栄養士会（中山） コープみらい地域クラブ まちだ平和（石井）

FP-One's Life Navi（浅黄） （一財）関東電気保安協会（小栗） 桃の木工房（伊藤）

探・探会（中村） 多摩南生活クラブ生協まち町田中央（小泉）

町田市消費生活センター運営協議会（金田 福岡 坂東 木脇 梅谷 高橋）

町田市保健所保健予防課 町田市食育ボランティア（永松）

町田市消費生活センター（牧 田中 井上）

次第：1 実行委員長（福岡）あいさつ

## 2 各部報告 各部会議事録参照

### ① 企画庶務部会

・入場者数のカウントは昨年同様「カウンターで数える」でいいか

⇒ 承認

・カウンター係は1人実行委員、1人ボランティアさんでいいか

⇒ 承認 ボランティアさんは事務局から依頼する

・部屋割りの調整

「2025 団体別テーマ・利用施設等一覧」で利用が重なっているところを調整して変更

8 FP-One's Life Navi 無料FP相談室 … 26日テスト室 → 視聴覚室

12 町田市消費生活センター運営協議会 講演会 … 11：00～12：00 → 午後

・協賛企画について

かたつむりの家・マチベジの農家・シャロームの家（パン販売）・折り紙の会に参加をお願いする ⇒ 承認 事務局から依頼する。日数などは企画庶務部会に任せる

## ② 広報部会

- ・町田市として紙ベースのものはなるべく減らすという方向なので、ちらし、ポスターは1案に統一する

## ③ 編集部会

- ・しおりは作成しない。運営協議会で作成する特集号を活用する  
⇒ 承認 特集号の部数は当日配ることも考えて発注する
- ・報告書の部数は30%くらい減らすようにいわれている（140～150部）。部数は事務局に任せる ⇒ 承認
- ・各団体に報告書の原稿のテンプレートを送るので、その枠に収まるようにしていただきたい
- ・写真は編集部会で撮り選定するが、各団体でいい写真があったら出してください

## 3 事務局から

### (1) 「2025 団体別テーマ・利用施設等一覧」について

- ・よく確認して下さい。細かい時間の設定をお知らせください
- ・訂正

#### 13 町田市食育ボランティア（町田市保健所保健予防課）

町田すいとん調理室の使用 … 12：00～15：00 → 9：00～

すいとんの提供は 12：00～50 食 12：30～50 食 13：00～50 食 合計 150 食

### (2) イベントの事前申込（イベシス）について

- ・イベシスに伴う作業が発生するので、必要ないというところは申し出てください  
⇒ 運営協議会の講演会はイベシス不要

### (3) 協賛団体の参加について

- ・例年参加の男女平等や計量検定所（返事待ちとなっている）など、協賛団体は増える予定。事務局から依頼する

### （その他）

- ・年々来場者が減っている件について  
関東電気保安協会より…ノベルティ（エコバッグ）を300くらい出せる  
⇒ ぜひお願いします。来場者に渡すかクイズラリーに答えた人に渡すか検討する

## 4 協議事項

### (1) イベントの調整について

### (2) まちだくらしフェア 2025 のテーマについて

- ・「基本にかえって SDGs」
- ・「みんなの暮らしを守ろう 2025」
- ・「見つけよう！明日を変えるくらしのヒント」（昨年と同じ）
- ・テーマ無しでもいいのではないか

⇒ 多数決の結果、昨年と同じ「見つけよう！明日を変えるくらしのヒント」に決定  
委員長より…来年 50 回の節目の年なので、来年に向けてテーマを考えてほしい

以上

## まちだくらしフェア 2025 第3回実行委員会 議事録

日時：2025年6月13日（金）10:00～11:30

場所：市民フォーラム第2学習室

出席：新日本婦人の会町田支部（峯岸） 町田友の会（高木 大隅）

町田地域活動栄養士会（中山） コープみらい地域クラブ まちだ平和（石井）

FP-One's Life Navi（浅黄） （一財）関東電気保安協会（小栗） 桃の木工房（伊藤）

探・探会（中村） 多摩南生活クラブ生協まち町田中央（清水）

町田市消費生活センター運営協議会（金田 福岡 坂東 木脇 梅谷 高橋）

町田市保健所保健予防課 町田市食育ボランティア（永松）

町田市消費生活センター（牧 田中 井上）

次第：1 実行委員長（福岡）あいさつ

[市民協働推進課 金成さんより] 町田市における地域コミュニティの未来に関する共同研究経過報告会のご案内

2 各部報告 各部会議事録参照

① 企画庶務部会

- ・パネル展示の場所は仮なので、変更希望があれば言ってください
- ・折り紙コーナーは手元が暗くて見えづらいという声があったので、今回はキッズコーナーの隣にした
- ・環境政策課は希望している場所（エスカレーター前）  
⇒ 環境政策課は金曜日のみ参加なので、土曜日は空いてしまう。折り紙コーナーをエスカレーター前にして、環境政策課をキッズコーナー隣にした方がいいのでは？  
折り紙コーナーは静かなところを希望している。キッズコーナーの横だと飾れない
- ・生活クラブの販売はホール前を希望。展示と販売分かれているが、それでよいのか？  
⇒ 展示と販売を一緒の場所にしてほしい  
クイズラリーに参加するならかたまっていた方がいいので、ホール前でなく喫茶ラ・ドロンさんの前あたりがよいのでは？
- ・野菜販売は土曜日に農家の矢沢さんが来られる

② 広報部会

- ・チラシ、ポスター案について  
大きいポスターを貼るところがあまりない。また、ポスターでは内容が伝わらないので、チラシと兼用で細かい情報を載せている  
(表面イラスト、記載事項の検討)
- ・用紙の色は、白やピンクの薄い色がよい
- ・「日」がおかしい。地図が小さい。おいしいお楽しみと手作り販売のところ、9/26を上に9/27を下にする

- ・「見つけよう！明日を変えるくらしのヒント」に「大人も」「子どもも」はいれないのか  
⇒ 広報部会にお任せする

### ③ 編集部会

- ・報告書のテンプレートを8月中に各団体に送るので、原稿を作成し10月24日までに送り返してください

## 3 事務局から

### (1) 「2025 団体別テーマ・利用施設等一覧」について

- ・間違っていないかよく確認して下さい。変更する点など、この後各団体に了解を取りながら決めていく
- ・関東電気保安協会さんからエコバッグ400 いただいた
- ・計量検定所は1ヶ月前に出展内容が来る。たぶん人は来なくて掲示のみ
- ・男女平等推進センター運営委員会による「シネマでトーク」は例年どおり実施
- ・パン販売、野菜販売は机1台では足りない
- ・喫茶ラ・ドロンさんはいつも販売している。実行委員会に出席してくださいと声かけをしている。直前に言ってくると思う
- ・環境政策課と折り紙の会は場所をチェンジし、環境政策課の机は土曜日にはロッカーコーナーに持って行ったらしいのではないか
- ・飲食はロッカーコーナーでお願いする。貼り紙をする
- ・廊下の展示は仮に昨年と同じところにしている  
⇒ 生活クラブが②から⑧に動くなら栄養士会が②に入るはどうか

### (2) ホール使用申請書について

- ・ホール講演会をする団体は「町田市民フォーラムホール使用計画書・点検書」を8月8日までに提出してください

## 4 協議事項

### ◎クイズラリーについて

- ・昨年クイズラリーのおかげでみなさんがパネルを見ててくれてありがたかった。いただいたエコバッグの他にも消費生活センターの倉庫から景品がいろいろ出てきた
- ・「まちだすいとん」は昨年奥でクイズラリーに参加したが、今年はどうするか。まちベジのサイコロはどうするか。  
⇒ 部会でもう少し話してから次回決めるということでいいのでは？
- ・なるべく多くの団体がクイズラリーに参加した方がいいと思う  
⇒ 9団体が参加の意向

## 5 その他

- ・特集号に来年度くらしフェアに参加する団体の募集について載せて欲しい
- ・当日の役割分担について

FP-One's Life Navi … 9/26 15:00～15:30にしか担当できない

以上

## まちだくらしフェア 2025 第4回実行委員会 議事録

日時：2025年7月11日（金）10:00～11:25

場所：市民フォーラム第2学習室

出席：新日本婦人の会町田支部（峯岸） 町田友の会（高木 大隅）

町田地域活動栄養士会（中山） 多摩南生活クラブ生協まち町田中央（清水）

コープみらい地域クラブ まちだ平和（石井） FP-One's Life Navi（浅黄）

桃の木工房（伊藤） 探・探会（佐藤）

町田市消費生活センター運営協議会（金田 福岡 坂東 木脇 梅谷 高橋）

町田市保健所保健予防課 町田市食育ボランティア（永松）

町田市消費生活センター（田中 井上）

次第：1 実行委員長（福岡）あいさつ

2 各部報告 各部会議事録参照

① 企画庶務部会

(1) クイズラリーについて

- ・スタンプ、スタンプ台は以前使ったものが運協にある。
- ・景品 エコバッグ 400（関東電気保安協会）  
メモ帳 100 付箋 100（保健所）  
鉛筆、ペン 200 くらい（運協）
- ・景品はフェア前日までに持ってきてください。
- ・パネル展示をする団体はクイズラリーに参加する。
- ・26日のみ参加の環境政策課はパネルを見れば答えがわかるようにしておく。
- ・クイズの内容は各団体自由。展示物を見たらわかるような簡単な問題を用意する。

(2) 保育室・授乳室・救護室について

- ・保育はイベント、講演会に参加される方で、予約のとき保育を依頼した方のため。
- ・スタッフで保育が必要な方は早めに言ってください。
- ・授乳室はこの何年か使用されてないようだが、以前聞かれたこともある。もう一度検討する。
- ・救護が必要なときはスタッフ控え室に案内する。絆創膏などは確認する。

(3) 休憩できる場所はホール前、ロッカールーム。ホール前には飲食禁止の貼り紙をする。

(4) 入場者のカウンターチェックについて

- ・サポートアーズは特集号と景品を渡す。実行委員がカウンターを2つ持って入場者数を数える。入場者数のカウントは15時まで。

② 広報部会

- ・チラシを来月の実行委員会で渡したいので、今日必要枚数を書いていてください。
- ・展示内容についてチラシで宣伝してもらえないのか？

⇒ チラシは、貼っていただける、回覧していただける最低限の内容で作っている。9月4日に新聞折り込みされる消費生活センターだより特集号には詳しい内容が載るのでそ

ちらを活用して欲しい。特集号は市の公共施設に置かれる。しおりの代わりに当日会場入り口でも配る。パネル展示は是非見て欲しいが、それがチラシに出ていても引きつけられない。クイズラリーを付け加えた方がいいかもしれない。

- ・まちだすいとん 各回 50 食を入れる。
- ・ドライカレーのイラストが違うので変更してください。
- ・FP セミナーは要予約です。
- ・玉ねぎ染め ⇒ 草木染め

### 3 事務局から

#### (1) 申込型イベントの受付について

- ・イベシスで申込を受ける際に必要な細かい内容について各団体に確認します。

#### (2) 東京都消費者月間協賛事業の承認をいただいた。

#### (3) 「臨時出店届」(保健所) の提出について

- ・食品を扱う団体は9月の実行委員会のときに持ってきてください。

#### (4) 「町田サポーターズ」活動依頼について

- ・3週間前までに伝えることになっている。8月に確認する。

#### (5) 「2025 団体別テーマ・利用施設等一覧」の確認のお願い

##### ◎変更及び訂正

- ・桃の木工房イベント名：紙芝居と絵本からいのちと平和を考える〈演じ方のミニ講習と解説あり〉

- ・出前寄席 ⇒ 寄席 笑って学ぶ消費者問題！

- ・栄養士会テーマ：今こそそなえよう！～被災食の大切さはわかっているじゃ わかってない～

#### (6) ホームページ掲載について

- ・今後ホームページに詳しく載せていくので、載せて欲しくないことなどあったら言ってください。

### 4 協議事項

#### (1) 役割分担について

- ・実行委員の受付は15時まで～入場者（大人・子ども）のカウンターチェック

- ・サポートアーズのさんは15時30分まで～特集号を渡す・クイズラリーの景品を渡す

9月26日(金)

	10:00～11:00	11:00～12:00	12:00～13:00	13:00～14:00	14:00～15:00	15:00～15:30
FD 1		生活クラブ	探・探会	栄養士会	友の会	
FD 2				町田サポートアーズ		

9月27日(土)

	10:00～11:00	11:00～12:00	12:00～13:00	13:00～14:00	14:00～15:00	15:00～15:30
FD 1		コープみらい	生活クラブ	新婦人	桃の木工房	
FD 2				町田サポートアーズ		

以上

## まちだくらしフェア 2025 第5回実行委員会 議事録

日時：2025年8月8日（金）10:00～10:50

場所：市民フォーラム第2学習室

出席：新日本婦人の会町田支部（峯岸） 町田友の会（高木 大隅）

町田地域活動栄養士会（中山） 多摩南生活クラブ生協まち町田中央（清水）

コープみらい地域クラブ まちだ平和（石井） FP-One's Life Navi（浅黄）

（一財）関東電気保安協会（宇田川） 桃の木工房（伊藤） 探・探会（中村）

町田市消費生活センター運営協議会（金田 福岡 坂東 木脇 梅谷 高橋）

町田市保健所保健予防課 町田市食育ボランティア（永松）

町田市消費生活センター（牧 田中 井上 木戸）

次第：1 実行委員長（福岡）あいさつ

2 各部報告 各部会議事録参照

① 企画庶務部会

- ・クイズラリーについては協議事項のところで話し合う。
- ・9/25前日準備は各団体、準備ができ次第自由解散とする。

② 広報部会

- ・チラシは希望枚数は出せない
- ・「無料相談会」と直したはずが「無料相談室」となっているのはなぜか？  
⇒（事務局より）当初「無料相談室」だった。「無料相談会」がよいのかどうか？  
⇒（FP-One's Life Navi より）どちらでもいい。  
⇒ 事務局はA3の内容票が絶対だと思い、こちらを重視している。皆さんも気をつけて見てください。変更があれば言ってください。

③ 編集部会

- ・編集部会のレジメが印刷されていないが、8月末までに各団体に報告書原稿のテンプレートをメールで送ります。
- ・報告書の提出締め切りは10月24日です。

3 事務局から

- ・新職員紹介 木戸陽子さん～8月1日から。勤務の都合で9月27日は不在ですがよろしくお願ひします。
- ・前日準備及び1日目の後に保管してもらいたい物は、事業準備室に置いてください。鍵をかけます。個々の部屋にも鍵はかかります。

(1) 「2025 団体別テーマ・利用施設等一覧」の確認のお願い

- ・協賛団体の机・イス・ボードは事務局で把握している。

(2) 東京都計量検定所の出展について

- ・昨年と同じパネル展示のみ。テーマ「暮らしを守る計量制度」

(3) チラシの配布について

- ・カラーは500枚までと決められているので、前回希望した7割の枚数で今日渡します。

- ・データを渡して活用した団体もある。
- ・足りない分を白黒で作ることは可能。言ってください。
- ・地図の大きさをこれ以上にするのは難しい。A3・A1サイズのポスターにもする。画像が粗くなる。

(4) 事業準備室等の使用について

- ・事前の準備には事業準備室を使ってください。空いているかどうか確認お願いします。

(5) 台風接近時等の対応について

- ・災害が起きた場合、帰宅困難者の避難所となるので施設を使うことができない。
- ・急な中止の場合、食材の仕入れなどに影響が出るので、22日月曜日か24日水曜日には決めないといけない(23日は祝日のため)。

(6) ホームページ掲載について

- ・ホームページに詳しい内容の情報を出している。チラシのQRコードから見られる。載せてほしいこと、載せてほしくないことなどあつたら言ってください。

#### 4 協議事項

(1) 役割分担について

9月26日(金)

	10:00～11:00	11:00～12:00	12:00～13:00	13:00～14:00	14:00～15:00	15:00～15:30
FD 1	環境政策課	生活クラブ	探・探会	栄養士会	友の会	
FD 2				町田サポートアーズ		

9月27日(土)

	10:00～11:00	11:00～12:00	12:00～13:00	13:00～14:00	14:00～15:00	15:00～15:30
FD 1	運営協議会	コープみらい	生活クラブ	新婦人	桃の木工房	
FD 2				町田サポートアーズ		

- ・受付・景品交換所の位置はこの位置でいいのかどうか、次回までに企画庶務部会で決める。

(2) クイズラリーについて

- ・事務局にクイズラリーのスタンプを押す用紙を用意してもらう。

以上

#### まちだくらしフェア 2025 第6回実行委員会 議事録

日時：2025年9月12日（金）10:00～11:00

場所：市民フォーラム第2学習室

出席：新日本婦人の会町田支部（峯岸） 町田友の会（高木 大隅）

町田地域活動栄養士会（中山） 多摩南生活クラブ生協まち町田中央（清水）

コープみらい地域クラブ まちだ平和（石井） FP-One's Life Navi（浅黄）  
(一財)関東電気保安協会（宇田川） 桃の木工房（伊藤） 探・探会（中村）  
町田市消費生活センター運営協議会（金田 福岡 坂東 木脇 梅谷 高橋）  
町田市保健所保健予防課 町田市食育ボランティア（永松）  
町田市消費生活センター（牧 田中 井上 木戸）

次第：1 実行委員長（福岡） いよいよ再来週本番です。ご協力のほどよろしくお願ひします。

## 2 各部報告 各部会議事録参照

### ④ 企画庶務部会

#### 1. 場内のレイアウトの確認

- ・受付の机はなし。景品交換所の机1個になる。
- ・実行委員がカウンターを2つ持つて入場者数を数える。ボランティアさんが景品を渡す。ボランティアさんは2時間45分ずつ。  
⇒ 昨年1人のボランティアさんが来なかつた。午前の方が午後もやってくださつた。そんなことがないか心配。
- ・特集号とクイズラリーの用紙は置いておいて、ご自由にお持ちください、とする。  
⇒ 声かけしたり、手渡したりしないと誰も持っていないか。  
⇒ 案内係がフォローする。展示担当の人も「クイズラリーの用紙を持っていませんか？」と声かけする。

#### 2. 飾り付け等について

- ・立て看板は「2024」のところを「2025」に修正して使用。

#### 3. クイズラリーについて

- ・クイズについては各団体に任せる。
- ・景品は1日目と2日目の分を分けて用意する。
- ・団体の名前を入れたクイズラリーの用紙は事務局が用意する。レイアウトは事務局に一任。
- ・クイズラリー参加団体  
①新婦人②栄養士会③コープみらい④探・探会⑤運営協議会⑥関東電気保安協会⑧生活クラブ⑨町田友の会⑩消費生活センター (⑦環境政策課はクイズラリーには参加しない)

#### 4. 台風接近時の確認

- ・悪天候等で1日中止になる場合でも、2日間できる状況の時は実施する。

#### 5. 議員への対応について

- ・案内係が対応する。1日目木脇さん、2日目大隅さん

### ⑤ 広報部会

- ・案内状の送付が終わりました。

### ⑥ 編集部会

- ・当日事務局にも写真を撮っていただきたい。よろしくお願ひします。
- ・事務局から報告書原稿のテンプレートを送ってもらったが、見ましたか？ 報告書の作

成がうまくいかない場合はご相談ください。

### 3 事務局から

- (1)特集号をお持ちください。
- (2)町田市中央地区商業振興対策協議会での宣伝協力のお願いを9/18に予定している。
- (3)PRについて
  - ・特集号、ホームページの他、町田駅のペデストリアンデッキにポスターを貼った。
- (4)ロッカーの使用について
  - ・探・探会さんより申し出有り。
- (5)荷物の搬入について
  - ・荷捌き所より搬入してください。駐車は15分～20分以内。地下駐車場は駐車料金がかかる。
- (6)かたつむりの家の美術作品の片付けのお手伝いについて
  - ・土曜日、職員の手配ができないので、はがす作業のお手伝いをお願いしたい。
  - ・片付け始めるとき事務局が声かけする。
  - ・閉会式が終わり次第片付けを始める。3時30分より前に片付けを始めないでほしい。
- (7)避難経路について
  - ・前日準備の時に実際に回って場所を確認する。
  - ・何かあったときには施設担当の職員が誘導する。
- (8)イベント参加者名簿について
  - ・イベシスで申込みの方の名簿はイベント終了後返却してください。
  - ・当日参加の方の氏名や連絡先の聞き取りは必要なし。
- (9)集合時間等について
  - ・3日間の集合時間の確認をお願いします。

#### 【前日準備について】

- ・25日の集合場所は3Fの展示コーナーあたり。
- ・手順を聞いた上で動き出す。
- ・動きやすい格好で、飲みものやタオルを持参する。
- ・ラックを壁の方に寄せる。テーブルはロッカーコーナーに持っていく。パネルの足、パネルを運び、組み立てる。
- ・ボードにつけるフックはある。
- ・ガムテープ、養生テープなどあるものは使ってよい。

(10)次回実行委員会は10/24(金)10時～4階第2学習室で行う。

### 4 協議事項

- (1)臨時実行委員会の開催について
  - ・来週の金曜日(19日)部屋を押さえているが、臨時の実行委員会は無しでよいか?  
⇒ 無しでよい。
- (2)9/27午後の和室の使用について
  - ・土曜日は使用しないので、寄席の控え室として利用する。

### (3)台風接近時の対応について

- ・災害時には帰宅困難者の受け入れ施設となり、その場合は施設担当者から連絡がある。
- ・台風が来そうな場合には事務局から実行委員会へ確認させていただく。
- ・食材の準備などもあるので、9/24(水)の段階で判断する。
- ・ゲリラ豪雨は突然來るので、当日皆さんの安全を第一に考えての判断。すぐ中止ということではなく、外に出ないでください、という案内になる。
- ・中止の場合、実行委員メンバーには連絡。実行委員より各団体のメンバーに伝えてください。
- ・時間については今の時点では難しいが、1日しかできないとき、27日は9時30分～始まる。

### 5 その他

- ・25日(木)、各団体ができるだけ多くの方に準備を手伝ってもらいたい。力仕事が結構あるので若い方を誘っていただけるとありがたい。
- ・前日の荷物の搬入は事業準備室に運んでください。
- ・生涯学習センターより市民大学講座のチラシを置かせてほしい。⇒了承
- ・本日チラシのかわりに特集号をお持ちください。

以上

## まちだくらしフェア 2025 第7回実行委員会 議事録

日時：2025年10月24日（金）10:00～12:00

場所：市民フォーラム第2学習室

出席：町田友の会（高木 大隅） 町田地域活動栄養士会（中山）

多摩南生活クラブ生協まち町田中央（清水）

コープみらい地域クラブ まちだ平和（石井） FP-One's Life Navi（浅黄）

桃の木工房（伊藤） 探・探会（中村 佐藤）

町田市消費生活センター運営協議会（福岡 木脇 梅谷 高橋）

町田市保健所保健予防課 町田市食育ボランティア（永松）

町田市消費生活センター（牧 田中 井上 木戸）

次第：1 実行委員長（福岡） 最近寒くなってきました。お気をつけください。

2 各部報告 各部会議事録参照

### ⑦ 企画庶務部会

- ・当日授乳室はお一人利用された。和室を使用することを決めていたのでスムーズに対応できた。救護を必要とする方はいなかった。
- ・看板の「2025」は運営さんがきれいにかえてくれた。
- ・ランタンの電池は液漏れしていた。電池は+/-が混ざらないように保管しないと液漏れ

する。片付けの際には気をつけた。

- ・ランタンには白色絵の具でなく、牛乳を入れた。
- ・今まで運協さんが担当していたが、何もわからないのにやって動けなかつた。前日準備のときも、解散した後に「これも企画庶務の仕事」と言われ困った。

#### ⑧ 広報部会

- ・チラシの裏面に参加団体名を小さくでも入れた方がよかつた。
- ・特集号のパネル展示のところに団体名を入れた方がよかつた。
- ・チラシの印刷枚数が少なかつた。データを各団体に送ってそれぞれで印刷してもらってもよかつた。
- ・印刷枚数を事前に共有してほしかつた。
- ・ポスターの掲示枚数をもう少し多くできないか。町田駅だけでなく、他の駅や各センターなどにも貼ってもらいたい。
- ・各団体がチラシを自主印刷すると、予算をポスターに回せる。
- ・案内状を受け取って来られた方はあまりいないのではないか。郵送代をポスターの予算にできるのではないか。
- ・作業フローの作成は行わない。

#### ⑨ 編集部会

- ・これから報告書を作ります。
- ・(事務局より) 今日出席している団体からは報告書の原稿は届いている。運協のパソコンに入っている。部会の活動報告を昨年度の報告書を参考にして作って提出してください。

### 3 事務局報告

- ・(牧所長より) お疲れさまでした。たいへん勉強になった。有意義な会だつた。長年されていることに対し、市の財産だと思います。
- ・今年の入場者数 779 人 (9/26 : 324 人、9/27 : 455 人)
- ・昨年の入場者数 984 人 (9/27 : 412 人、9/28 : 572 人)
- ・天候にも恵まれ、穏やかなくらしフェアだった。
- ・昨年に比べ入場者数は減っている。天満宮のお祭りや学校の運動会と重なつた。
- ・終了時間を 30 分繰り上げた点について。土曜日 5 時から夜間利用でき、2 団体が利用した。
- ・(実行委員長より) 案内状を出した方で、市議は吉田さん、小野さん、佐々木さん、らん丈さん、細野さん、田中さん、都議は藤井さん、星さんがいらした。衆議院議員の伊藤さんは祝電をいただいた。元実行委員・運営委員は 10~15 人くらいいらした。案内状は 130 枚くらい出している。2 名の方から亡くなられたと連絡があつた。お金がかかっているのは確か。25 年くらい前に委員だった方でいらっしゃった方もいる。どうすればよいか難しい。

### 4 協議事項

#### ① 振り返りについて、各団体から発表

コープみらい地域クラブ まちだ平和

- ・クイズラリーのおかげでたくさんの方にお話を聞いてもらえた。

- ・初めて当事者の若者が来てくれた。
- ・電気の使い方を考えないといけない。
- ・スタッフが多く立っていて、行きにくい感じがした。

#### 町田地域活動栄養士会

- ・クイズラリーやアンケートで多くの市民の方と交流できた。意識づけできてよかったです。
- ・若い人が少なかった。若い人を呼ぶために子どもに関する企画をしたい。夏休みの開催を希望。

#### 探・探会

- ・初めて参加した。暮らし、地域、環境、平和、いろいろなことに興味を持って調べている。自分たちの中で発表していたが、発表会にあまり来てもらえなかつた。今回いろいろな方とお話しできて励みになつた。
- ・ちくちく手縫いで、はぎれを使って作った物（コースターなど）を展示した。また、景品として150個全部渡せた。
- ・自分たちがしたいことをやっているので訴えることが薄かつたが、これからみんなで検討したい。
- ・ポスター、チラシに団体名が入っていないかったので、アピールできなかつた。名前だけでも最低限入れてほしかつた。

#### 多摩南生活クラブ生協 まち町田中央

- ・入場者数が減っている。若い組合員に聞いても知らないと言う。新聞の折り込みに入れても新聞を取っていない家庭が増えている。若い人を呼び込みたい。

#### 桃の木工房

- ・26日はシャロームのパン販売をした。皆さんにたくさん買っていただき、ありがとうございました。利用者さん手作りのビーズ製品も売れてご本人が喜んでいた。クイズラリーでも楽しめた。来年も参加させてほしい。
- ・27日は紙芝居と絵本の読み語りをした。大人の方が始まる前に待っていた。他のイベントでよくいらっしゃる親子が参加してくれた。文学館のイベントのボランティアの方にチラシを配ったので、見に来てくれた。

#### FP-One's Life Navi

- ・年々人数が減っていく中で昨年と同じくらいの方は確保できた。
- ・セミナーに参加の方はみんな知らないと言っていた。
- ・チラシとイベシスでイベントの表示名が違っていた。わかりにくいと思う。
- ・30分繰り上げたのは人がいないで仕方ないと思う。

#### 町田友の会

- ・販売は入り口近くで雰囲気がよかつた。
- ・パネル展示は1～8で流れが止まってしまい、クイズラリーもスタンプ6個でOKだったので、9、10、11に動線を持っていくのが難しかつた。配置を考えてほしい。
- ・クイズラリーがあることで話ができた。
- ・ドライカレーは毎年恒例だが、2日前に保健所から連絡があり、付け合わせのキュウリの漬物は火にかけた後すぐに提供しないといけないとと言われた。ドライカレーも直前まで火にかけた物でないといけないときつく言われた。キュウリの提供はやめた。去年だ

めだとわかっていたのなら、後日でも連絡してほしかった。

- ・お店で出す物と行事で出す物は違う。保健所に確認したところ、1種類だけで、添え物はだめ、とのこと。
- ・喫茶ラ・ドロンで当日クッキーの販売をしているが表示がない。くらしフェアで売るのであれば表示があった方がよい。事務局からお願いしてほしい。
- ・イベントの草木染めは20名の申込みだったが欠席者が多く、当日参加をいれて14名だった。遅れてくる方もいたが、予定の12時30分には終わったのでよかったです。部屋の広さを考えると14人でちょうどよかったです。

#### 町田市保健所保健予防課 町田市食育ボランティア

- ・すいとんは去年100すぐなくなってしまった。今年は150に増やしたが、人が少なくいつまでも残った。120か100でもよかったですかも知れない。
- ・無料配布の告知が伝わっていない。すいとん無料配布を強く出せばよかったです。

#### 町田市消費生活センター運営協議会

- ・参加団体が少なくこぢんまりとまとまった感じだった。
- ・他の団体も十分見ることができた。
- ・いろいろ話ができてよかったです。
- ・クイズラリーをやったことで展示の内容を熱心に聞いてくれた。
- ・27日の講演会は来場者が少なかった。PRを考えた方がよかったです。
- ・キッズコーナーは26日はほとんど活用されなかった。
- ・販売コーナーをロビーに集約したこと、廊下からロッカーコーナーの動線が弱くなつた。
- ・わくわく小道を通る方が少なかった。
- ・飾り付けが少なく、質素だった。お祭りの感じが薄れた。

#### 福岡実行委員長

- ・ドライカレーたいへんでしたね。運営でも男女平等フェスティバルの時におしるこ喫茶をしているが、即席漬けが出せなくなり今はおせんべいを出している。保健所の指導が厳しくなった。

#### 事務局

- ・イベシスの最初の画面は15文字までなので、チラシと違う表示名になった。チラシにイベシスの申込番号をいれるようにしたい。
- ・保健所への届け出は全部そろってから提出している。保健所からは前日や当日でもいいと言われた。コロナ前とコロナ後で対応が変わっている。今年になってから去年のことを聞いた部分もあった。来年は気をつけたい。

#### ② 次回開催について

- ・いつやらないといけないという決まりはない。実行委員会は9月開催だと4月開始、7月開催だと1月開始。
- ・来年9月末は4連休があるので、秋なら10月1週目がいいのではないか。
- ・子どもが参加するにぎやかになり、若い世代に来てもらえるので夏休みがよい。
- ・暑さで具合が悪くなる人は数人。猛暑でもみな外出している。
- ・来場者を増やすならチラシを充実させる。今年広報に手が上がらなかつたので運営がやつ

た。運協は企画庶務をやるべき。以前はポスターに予算が付き業者が作ってくれたが、今は手作りなのでハードルが高い。

- ・参加団体が減ってしまったので、後ろ側全体が寂しくなった。
- ・消費生活展を2日間でやっているところは少ない（ほとんど1日）。町田のようににぎやかにやるところは少ない。実行委員会形式は町田くらい。
- ・誰を呼ぼうとしているのか。消費生活展は子どもを目当てにしているわけではない。
- ・来場者の意識が高くてびっくりしたという意見があった。
- ・意識の高い人の交流、勉強の場だが、そういう人だけを目指すと広がらない。意識していない人も来てくれるよう呼びかける。
- ・各団体でやっていることが違うので、人を集めて見てもらうのが先。
- ・1日にした場合、ホールは2コマになってしまう。
- ・消費生活は範囲が広い。来てくれる人が1人でも増えるとよい。
- ・難しい勉強もあれば、楽しめることもあるというのがいいと思う。
- ・1日ではもったいないということで2日間やっている。
- ・**2日間 10時～15時30分で実施する。**

⇒ 「7月末の金・土曜日」または「10月1週目の金・土曜日」～多数決で決める。

⇒ 同数のため、委員長判断で**7月24日（金）25日（土）実施に決定。**

委員長より

- ・50回目の区切りでにぎやかにやりたいので7月実施とする。10月は他の行事と重なる可能性がある。
- ・50周年でイベントをするなら、1月から実行委員会を立ち上げて考える。1月第2金曜日に第1回実行委員会を行う。
- ・スッキリしないがご協力ください。
- ・ポスターを貼る場所を増やしてアピールしたい。

以上

# 企画庶務部会活動報告

## (1) まちだくらしフェア 2025 企画庶務部会編成団体

- ・町田市消費生活センター運営協議会
- ・町田友の会
- ・町田市保健予防課（町田市食育ボランティア）
- ・関東電気保安協会多摩事業部
- ・コーポ未来まちだ平和
- ・探・探会
- ・事務局

部会長：永松（保険予防課.町田市食育ボランティア）

書記：佐藤・中村（探・探会）

部会開催日：実行委員会後

## (2) 活動報告

### 1. 第1回企画庶務部会（4月11日）

部会長：永松、書記：佐藤・中村を選出

#### 協議事項

- ① 子供コーナーについては、次回、各団体内容票をまとめた後に検討
- ② 会場のレイアウトを考える
  - ・通路の暗い箇所の灯を確認する
  - ・かたつむりの家の参加を確認する
  - ・マチベジの農家に野菜販売を依頼する
  - ・パンの販売についてシャロームの家に確認する
  - ・折り紙の会はロビーの予定
- \*各団体のブース、部屋割り、ホール調理室使用団体は次回確認する
- ③入場者数はカウンターを使って数える
- ④東京都の協賛マークを付けたいので申請をお願いする

### 2. 第2回企画庶務部会（5月9日）

#### 協議事項

- ① 会場レイアウトの素案作り（別紙のとおり）
  - ・出展団体の部屋割り・小間割り
  - ・キッズコーナー・折り紙コーナーの場所決め
  - ・販売を伴うものは奥の方にして、曜日を分ける
  - ・27日午後、男女平等推進センターに「シネマでトーク」を打診する
- ② 来場者数のカウントについて
  - ・実行委員1名とボランティア1名の2名で行う
  - ・小人と大人を分けるが、見た目で判断する
- ③ クイズラリーの実施について次回検討する
  - ・景品は関東電気保安協会から提供（300個）

### 3. 第3回企画庶務部会 (6月13日)

#### 協議事項

- ① 出展団体の部屋割りは別紙のとおり決定
- ② キッズコーナーには担当者は配置せず、ローテーブルを4つ設置
- ③ 飾りつけは昨年度の看板、ランタンを使用する
- ④ クイズラリーについて
  - ・景品交換所はカウンターの横に設置し、町田サポートーズの方に配布を依頼する
  - ・クイズラリー参加団体を再度確認し、スタンプは各ブースで押してもらう
- ⑤ 保育室は4階に設置(保育士1名配置)、授乳室・救護室の設置について検討する
- ⑥ フォトスポットは設置しない
- ⑦ ホール前とロッカールーム周辺に椅子を置いて休憩できる場所とする
- ⑧ 役割分担は次回実行委員会で決める

### 4. 第4回企画庶務部会 (7月11日)

#### 協議事項

- ① 飾りつけは昨年度の看板、ランタンを使用、風船はつけない
  - ・9/12実行委員会後、全員で飾りつけ用具のチェック、準備をする
- ② クイズラリーについて
  - ・全11団体参加する意向
  - ・パネルに問題と答えを入れておき、正解したら各団体でスタンプを押す
  - ・6個以上のスタンプ獲得で景品と交換、解答用紙は事務局で用意する
- ③ 保育室は予約制で4階に設置、授乳室は和室茶室か職員用更衣室、救護室はスタッフ準備室か職員更衣室を準備
- ④ 日程確認
  - ・9/25 10:00～ 全体準備 机・椅子の移動、共用部分飾りつけ  
12:30～ 各団体ブースの準備
  - ・9/26 9:30～ 開会式 ロビー前  
10:00～ 展示・イベント・講演会  
15:30 1日目終了
  - ・9/27 9:45～ 朝礼事務連絡等  
10:00～ 2日目開始  
15:30～ 閉会式 ロビー前  
各団体片付け・全体片付け

### 5. 第5回企画庶務部会 (8月8日)

#### 協議事項

- ① 場内レイアウトの確認
  - ・受付・景品交換所の机は1台にし、柱のそばに右斜めに配置する
- ② 飾りつけ等について
  - ・立て看板の「2024」を「2025」に修正する
  - ・横断幕、案内板、机に貼る表示、当日のスケジュール表、展示ブースの銘板は事務局に依頼する
  - ・スケジュール表は展示スペースの手前に貼る

③ クイズラリーについて

- ・問題は提示できればどのような形でもよい
- ・参加団体は9/12に確認する
- ・景品の数や内容を確認し、2日間平等に渡せる方法を考えておく
- ・1人1回、景品は1人1個など景品交換所の机に表示しておく

④ 台風接近時の確認

- ・9月24日に判断する
- ・25、26、27の3日間のうち、2日間が悪天候の場合は中止する
- ・25日が中止の場合は、26日に準備、27日に土曜日の内容を実施
- ・26日が中止の場合は、25日に準備、27日に土曜日の内容を実施
- ・27日が中止の場合は、25日に準備、26日に金曜日の内容を実施
- ・中止の条件は、警報が出ている場合、交通機関がストップした場合とする
- ・中止かどうかの判断は、HPで確認できるようにしておく

⑤ 議員への対応について

- ・招待状を送付した議員の方が来場した場合は、案内係が対応する
- ・案内係は、26日は運営協議会より選出、27日は町田友の会から選出し、たすきをつける

6. 第6回企画庶務部会 (9月12日)

協議事項

- ① 生涯学習センターのチラシは計量検定所のところに電話台を置いてその上に置く
  - ② 販売エリアのソファーの余りはなるべく現在の場所に詰めて置き、どうしてもおけない場合は3階エスカレーターの上り口の横に置く
  - ③ 授乳室と救護室は和室のお茶室を使用し、そこが使用できない場合はホールの楽屋を使用する
  - ④ 景品交換所の机には景品だけを置き、チラシとスタンプカードは電話台に置く方向で検討する
- 確認事項

部会作業(午後)

- ① 看板の年度変更を確認
- ② わくわく小径に展示するランタンチェックと組み立て方の確認
- ③ ランタンの乾電池は使用不可のため、新たに購入し、ライトへ挿入した
- ④ ランタンの水に混ぜる白絵の具を前日までに購入する(牛乳に変更)

以上

# 広報部会活動報告

## 第1回広報部会（4月11日）

### 部会編成団体

町田地域活動栄養士会（中山）

町田市消費生活センター運営協議会（福岡 金田 高橋 坂東 梅谷）

① 部会長 書記選出 部長；高橋 書記：梅谷

② 部会開催日 くらしフェア実行委員会終了後

③ チラシ・ポスター方針

チラシ・ポスターは1案に統一

裏面にイベント内容を記載

参加団体について全ての団体名を載せることはできない

## 第2回広報部会（5月9日）

### チラシ ポスター案検討

① 表面のイラストおよび記載内容（開催日時 内容 会場地図 東京都ロゴ）を確認

② 裏面は2024年チラシを参考に作成方針を決定

## 第3回広報部会（6月13日）

- 実行委員会での意見を参考にチラシのレイアウトを検討・訂正
- 7月1日に広報部会を開催し、チラシの表面・裏面を作成
- 7月の実行委員会に提出し、承認後印刷へまわす
- チラシの色はピンクに決定
- 裏面には来年度のくらしフェアの募集要項は記載しない

## 第4回広報部会（7月11日）

- 実行委員会で提出したチラシの訂正箇所を確認後訂正し、再作成
- 各団体のチラシの必要枚数を確認
- 事務局より印刷可能枚数500枚と連絡を受け、各団体に希望枚数を配布できない可能性も出てくる

## 第5回広報部会（8月8日）

- 案内状の封筒にチラシと案内状を封入
- 市議会議員には市役所の議員ポストへ配布
- 郵送分は事務局より発送を依頼

## 第6回広報部会（9月12日）

### 反省点

1. チラシの裏面に、参加団体名を小さくても掲載
2. 「消費生活センターだより」特集号において、「暮らしに役立つパネル展示（11団体）」という表記だけでなく、団体名も明記すべきだった。
3. 各団体にデータを送信し、自主印刷をしてもらう方法を検討する

### 要望

1. チラシ作成前に、必要な印刷枚数を事前に共有。
2. ポスターの掲示枚数、場所を増やす
3. 案内状の送付について再検討

作業フローは作成しない

# 編集部会活動報告

第1回 2025年4月11日（実行委員会終了後）

## 1. 部会編成団体

- ・新日本婦人の会 町田支部（峯岸）
- ・FP-One's Life Navi（浅黄）
- ・桃の木工房（伊藤）
- ・多摩南生活クラブ生協まち町田中央（清水）

部会長：峯岸

書記：伊藤

部会開催日：実行委員会終了後必要に応じて行う。及びフェア終了後に報告書の作成

## 2. 実行委員会への提案事項

### （1）しおりは作成しない

- ・昨年同様、センターだより特集号をしおりの代わりにフェア当日配布する

### （2）報告書の作成について

- ・無駄をなくすため、適正部数を印刷する（昨年度は200部）

⇒事務局に昨年度の報告書の残数を確認していただく

⇒データでほしいというようなことが今後あるかもしれない

- ・報告書作成のためのテンプレートを各団体に送った方がいいかどうか

第2回 2025年5月9日（実行委員会終了後）

実行委員会への提案事項検討

### ○報告書原稿のテンプレートについて

- ・別紙参照

- ・テンプレートは8月の実行委員会後に各団体にメールで送る

第3回 2025年7月11日（実行委員会終了後）

実行委員会への連絡事項

### ○報告書原稿について

- ・原稿のテンプレートを8月末までにメールで各団体に送ります。

- ・提出締め切りは10月24日（金）です。それまでにメールで事務局へ提出してください。

第4回 2025年8月8日（実行委員会終了後）

### 実行委員会への提案事項

#### （1）報告書について

- ・表紙
- ・内容

- ① 消費者の権利
- ② 挨拶（原稿依頼）…実行委員長、消費生活センター所長
- ③ 写真（事務局と編集部会が担当）

開会式、展示と催し、会場風景、実行委員会会議風景他、閉会式

- ④ 実行委員会議事録
- ⑤ 各部会活動報告
- ⑥ 資料

\*部会活動報告など、報告書の原稿提出は10月24日（実行委員会）

#### （2）各団体の紹介・報告について

- ・A4 1ページとし、写真と団体の紹介文・報告文を入れる
- ・各団体へ送付したテンプレート（別紙参照）を使用して作成する
- ・原稿提出はメールで事務局へ

第5回 2025年9月12日（実行委員会終了後）

### 確認事項

- ・当日の写真撮影は運営協議会の有賀さんにもお願いしている。
- ・特集号をしおり代わりに置くので、前日準備で置き場所を確認する。
- ・10/24以降報告書の作成をする。

第6回 10月31日

報告書作成始める

### その他作業

11月7日、10日、12日、14日、20日、21日、28日

以上

## 6 団体テーマ□□□□

番号は団体のブース NO.を記入

(ブース以外の催しは、番号なし：空欄)

団体名○○○○

写真サイズの目安（はがき大：150mm×100mm）

写真エリア

編集部会にて写真貼付

※ 団体で撮影した写真を使用する場合はデータを貼付の上、メール送信してください。

文字サイズ（フォント：游明朝の場合）

9 まちだくらしフェア

10 まちだくらしフェア

10.5 まちだくらしフェア

11 まちだくらしフェア

12 まちだくらしフェア

レイアウト枠サイズ

余白（上下 20.0 mm 左右 19.05 mm）

各参加団体にて

枠内に文章作成してください。

※ 文字フォント及びサイズは自由

下のテンプレートを使用

なお、縦横の中心線は編集の際、こちらで削除します

資料



東京都消費者月間協賛事業

## 第49回 町田市消費生活展

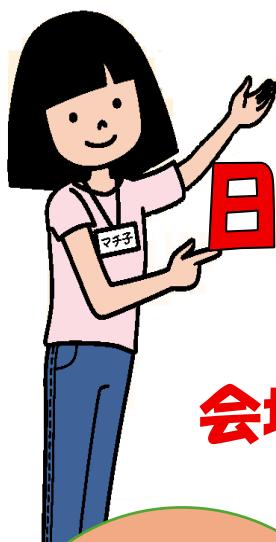


# まちだくらしフェア 2025

♪大人も

子どもも♪

見つけよう！明日を変える  
くらしのヒント



**日時：9/26(金)・27(土)**

**10:00～15:30 (入場は 15:00まで)**

**会場：町田市民フォーラム 3階・4階**

情報コーナー  
安心・安全  
食・環境  
パネル展示  
クイズラリー

紙芝居と絵本の  
読みがたり  
草木染め  
音楽広場

おもちゃ  
病院

FPによる  
無料  
相談室



### ホール講演会

9/26 10:30～12:00  
弁護士による相続セミナー

要予約

9/27 10:30～12:00

何がある？どう変わる？公的年金・健  
康保険の「今」と「これから」

9/27 13:30～15:00

奇席 笑って学ぶ消費者問題！  
漫才 3組

予約不要

### おいしいお楽しみと手作り品販売

パンの販売 9/26 11:00～



ドライカレー 9/26 11:00～



まちだすいとん(無料) 9/27 12:00～



町田の野菜販売 9/27 11:00～



手作り品などの販売 9/26・27



共催/ まちだくらしフェア 2025 実行委員会・町田市

お問い合わせ/ 町田市消費生活センター ☎ 042-725-8805

# 9/26・27 両日

パネル展示 ホール講演会:要予約 おもちゃ病院(4F) 折り紙コーナー  
キッズコーナー FP 無料相談室(26 視聴覚室・27 テスト室) 販売:手作り品

## 9/26

★キッチンからのエコライフ  
(テスト室)

① 10:30~② 11:30~③ 13:30~

★草木染め(多目的実習室):要予約

10:30~12:30

費用:500円

★FPセミナー(活動室):要予約

①新NISA「資産運用 脱初心者編 2.0」

10:30~11:30

② 終活は「未来を見通すロードマップ」  
～老後資金・成年後見制度・墓じまい～

13:00~14:00

★親子で遊ぼう音楽広場(和室):要予約

11:00~12:00

## 9/27

★紙芝居と絵本から  
いのちと平和を考える

(キッズコーナー)

① 11:30~12:10

② 13:00~13:40

★シネマでトーク

“永い言い訳”(視聴覚室)

13:00~15:30

★FPセミナー(活動室):要予約

金利上昇中 どうする?

住宅ローン(新規/見直し)

13:00~14:00

★まちだすいとん無料提供

(ロッカーコーナー)

① 12:00~ ② 12:30~

③ 13:00~ (各回50食)

★ 催しの詳しい情報は「消費生活センターだより・特集号」をご覧ください。

[申し込み方法]

要予約 9/2 正午~9/23に電話で 町田市イベントダイヤルへ

■042-724-5656(電話受付時間:午前7時~午後7時、年中無休)

※費用の書いていないものは無料です。

※申込が必要な催しには保育(1歳~就学前、人数に限りあり)があります。

ご希望の方は申込時にあわせてお申し出下さい。

※インターネットのイベント申込システム(イベシスで検索)から申し込むこともできます。





# 消費生活センターのだより

No.603号 特集号

AUTUMN

12 つくる責任 つかう責任

第49回町田市消費生活展

# まちだくらしフェア 2025

見つけよう! 明日を変える くらしのヒント

9月 26日(金) 27日(土)

会場 町田市民フォーラム3階・4階  
受付は3階です。まずは3階へ

時間 10:00~15:30 入場は15:00まで

**情報パネル展示**

- 安心・安全食・環境
- 親子で楽しむイベント
- おいしいお楽しみと手づくり品販売
- おもちゃの病院
- FP無料相談室

**9/26(FRI)・27(SAT)**

**くらしに役立つパネル展示(11団体)**

<b>おもちゃ病院</b> 壊れたおもちゃを治します <small>【時 間】10:00 ~ 14:00 【場 所】4Fボランティアセンター 活動室 【団体名】おもちゃ病院まちだ</small>	<b>ファイナンシャルプランナー 無料相談室</b> <small>相続・保険見直し・住宅ローン・教育費・資産運用・成年後見制度などライフプランにまつわるご相談をお受けします。</small> <small>【時 間】10:00 ~ 15:30 【場 所】26日 3F視聴覚室 27日 3Fテスト室 【団体名】FP-One's Life Navi</small>	<b>販 売</b> <b>手作り品や乾物の販売 (焼菓子・エプロンなど)</b> <small>【時 間】10:00 ~ 15:30 【場 所】3Fホール前 【団体名】町田友の会</small>
<b>折り紙コーナー</b> <small>【時 間】10:00 ~ 15:30 【場 所】3Fテスト室前 【団体名】折り紙の会</small>	<b>キッズコーナー</b> <small>【時 間】10:00 ~ 15:30 【場 所】3F展示・情報コーナー</small>	<b>販 売</b> <b>ジュースや調味料等の販売</b> <small>【時 間】10:00 ~ 15:30 【場 所】3F事務室前 【団体名】多摩南生活クラブ生協まち町田 中央</small>
<b>アート作品展示</b> <small>【時 間】10:00 ~ 15:30 【場 所】3Fわくわく小道 【団体名】町田かたつむりの家 アートクラブ</small>	<b>草木染め 玉ねぎの皮で染めてみましょう</b> <small>【時 間】10:30 ~ 12:30 【場 所】3F多目的実習室 【対 象】18歳以上 【定 員】20名 【費 用】500円 【団体名】町田友の会</small>	<b>セミナー</b> <b>新NISA「資産運用 脱初心者編2.0」</b> <small>【時 間】10:30 ~ 11:30 【場 所】3F活動室 【定 員】5名 【団体名】FP-One's Life Navi</small>
<b>販 売</b> <b>パン・焼き菓子販売</b> <small>【時 間】11:00 ~ 15:30 (売り切れ次第終了) 【場 所】3Fホール前 【団体名】(社)福菜苑の会 シャロームの家</small>	<b>セミナー</b> <b>終活は「未来を見通すロードマップ」～老後資金・成年後見制度・墓じまい～</b> <small>【時 間】13:00 ~ 14:00 【場 所】3F活動室 【定 員】5名 【団体名】FP-One's Life Navi</small>	<b>販 売</b> <b>ドライカレーランチ</b> <small>【時 間】11:00 ~ (売り切れ次第終了) 【場 所】3Fロッカーコーナー 【費 用】一皿600円(40食) 【団体名】町田友の会</small>
<b>セミナー</b> <b>親子で遊ぼう音楽広場</b> <small>【時 間】11:00 ~ 12:00 【場 所】3F和室 【対 象】0歳 ~ 3歳のお子様と保護者 【定 員】10組 【団体名】町田市消費生活センター</small>	<b>セミナー</b> <b>金利上昇中 どうする?住宅ローン(新規/見直し)</b> <small>【時 間】13:00 ~ 14:00 【場 所】3F活動室 【定 員】5名 【団体名】FP-One's Life Navi</small>	<b>販 売</b> <b>まちだの新鮮野菜販売</b> <small>【時 間】11:00 ~ 15:30 (売り切れ次第終了) 【場 所】3Fホール前 【団体名】町田市農家有志</small>
<b>探・探会</b> <small>探探しらぐく リメイク小物</small>	<b>町田市消費生活センター運営協議会</b> <small>日本の食を守る! ～地産地消・食品ロス削減～</small>	<b>セミナー</b> <b>いのちと平和を考える &lt;演じ方のミニ講習と解説あり&gt;</b> <small>【時 間】11:30 ~ 12:10 13:00 ~ 13:40 【場 所】3Fキッズコーナー 【団体名】株の木工房</small>
<b>桃の木工房</b> <small>いのちと平和を考える</small>	<b>町田市食育ボランティア</b> <small>(町田市保健予防課) まちだすいとの提供</small>	<b>町田市環境政策課</b> <small>見つけよう あなたにできる 3R</small>
<b>町田友の会</b> <small>～くらしのヒント～</small>	<b>町田市消費生活センター</b> <small>おいしい話に用心～その契約は大丈夫?～</small>	

くらしに役立つ、ヒントが満載。  
みんなきてね

**講 演 会** 【場 所】3階ホール 【定 員】188名

<b>寄席 笑って学ぶ消費者問題!</b> <small>【日 時】9月27日(土)13:30~15:00 【演 目】1. 健康は最大の宝 2. はっきり言おう「いらないものはありません!」 3. リフォーム許可にはご用心 【団体名】町田市消費生活センター 運営協議会</small>	<b>弁護士による相続セミナー</b> 【事前申込】 <small>【日 時】9月26日(金)10:30~12:00 【講 師】町田弁護士クラブ 【団体名】町田弁護士クラブ</small>
<b>何がある?どう変わる?公的年金・健康保険の「今」と「これから」</b> 【事前申込】 <small>【日 時】9月27日(土)10:30~12:00 【講 師】FP-One's Life Navi 【団体名】FP-One's Life Navi</small>	

※申し込み不要ご自由にご参加ください

**イベント参加申込方法** 事前申込の必要なイベントがあります。(現在申込受付中。申込期限は9/23)

**ご予約 お待ちしてまーす!**

**インターネット受付**  
右のQRコードまたはインターネットのイベント申込システム(イベシス QRコード)から

費用の書いてないイベントは、参加無料です。  
※講演会及び事前申込が必要なイベントには別途係があるあります。ご希望の方は9/15までにお申し込みください。

**9/27 (SAT)**

1



# 町田市消費生活センター

市民ボランティアの運営委員と市が協働で運営しています

## 自指そう！ SDGs達成のために エシカルな消費者

- ◆ 参加費無料（実費必要の場合あり）
- ◆ 保育あり（事前申し込み必要）
- ◆ ご案内はこちら

- ・広報まちだ
- ・センターだより
- ・チラシ
- ・ホームページ
- ・ブログ



消費生活センター  
イベント情報

### テスト教室



### 学習会



### 料理教室



運営協議会はこんなことにも  
取り組んでいます！

～日本の食を守ろう～



安心



地産  
地消



安全

旬にこだわろう



食べて応援  
町田の野菜



アニマルウェルフェア  
を知ろう（写真は平飼い養鶏）



## 困った時には相談しよう！

消費生活センターでは契約など  
消費生活に関するご相談を受けています。



### 副業のトラブルにご注意！

#### 事例

インターネットで動画を見るだけで簡単に稼げるという副業を見つけ申し込んだ。仕事のために75万円が必要と言われた。お金がないと伝えたら、スマートフォンの画面共有ソフトで消費者金融からお金を借りさせられ支払った。返金してほしい。

#### アドバイス

「誰でも簡単に楽に稼げる」仕事をありません。連絡がとれない、相手はいても対応が困難な事業者も年々増えています。仕事をするために高額な支払いをするよう言われても、うのみせず、うまい話には乗らないようにしましょう。

### 「暮らしのレスキューサービス」にご注意！

#### 事例

トイレが詰まつたのでインターネットで検索し、料金は4000円からと書いてあった事業者に来てもらった。作業の前に30万円だと言われて驚いた。仕方がないと思い支払った。やはり納得できないので返金してほしい。

#### アドバイス

トイレの詰まりや水道のトラブル、鍵の紛失、ネズミが出たなどの急なトラブルに遭遇した際、インターネットで調べたいわゆる「暮らしのレスキューサービス」に依頼し、高額な請求を受けたという相談が多数寄せられています。料金に納得できない場合は、支払わずに交渉しましょう。地元の管工事組合、ペストコントロール協会などで日頃から事業者を調べておくとよいでしょう。

### 定期購入など通信販売のトラブルにご注意！ ☎ 042-722-0001

#### 事例

スマートフォンのSNSの広告で、定期縛りのない1980円の美容液を見つけた。申し込む途中で、さらにお得なコースを案内された。商品が届いたが、申し込んだコースは7回の縛りがある契約だと分かった。解約の電話をかけたが話しが通じない。

#### アドバイス

相変わらず定期購入に関するトラブルは多いですが、最近は入力途中で別のお得なコースを案内され、高額な縛りのある契約をしてしまったという相談が増えています。SNSの広告にとらわれず、申し込む際は、購入条件や返品特約、最終確認画面をよく確認しましょう。通信販売はクーリング・オフが出来ません。ご注意を！



#### 受付時間

月曜日～土曜日  
(土曜日は電話相談のみ)

午前9時～正午

午後1時～4時

### 契約のトラブルは



#### 事例

分電盤の無料点検をすると電話があり承諾した。後日訪問され点検後に、このままでは壊れる、交換の必要があると言われ不安になって新しい分電盤に交換する契約をした。90万円と高額だったのではなく。

#### アドバイス

無料の点検だからと気軽に応じると、点検後断ることが難しい状況に追い込まれることもあります。身分を偽り電話や訪問をする場合もあるのできっぱりと断るようにしましょう。点検後に料金が発生する契約を勧められてもすぐ契約せず、家族や信頼できる人に相談しましょう。分電盤は電力会社による4年に一度の法定点検が定められています。費用は無料です。

訪問販売・電話勧誘販売などで契約をしてしまったけれど解約したい…

### そんなときは、クーリング・オフ制度を利用しましょう。

**クーリング・オフとは、消費者が契約した後で冷静に考え方を時間と与え、一定期間内であれば無条件で契約解除できる制度です。**

クーリング・オフできる期間は下記のとおりです。

訪問販売（キャッチセールス、アポイントメントセールス等も含む）…8日間

電話勧説販売…8日間

マルチ商法…20日間

特定継続的役務（エステティックサロン、一部の美容医療サービス、

語学教室、家庭教師、学習塾、パソコン教室、

結婚情報サービス）…8日間

業務提供誘引販売（内職商法、モニター商法）…20日間

訪問購入取引…8日間

●クーリング・オフの期間が経過した場合でも、マルチ商法と特定継続的役務は中途解約できます。

●さらに事業者が嘘を言ったり、脅したりして契約した時は、クーリング・オフ期間が過ぎても解約が可能な場合があります。

**\*店舗販売、通信販売は、原則クーリング・オフできません。**

消費生活センターは立中・公平な立場で助言・あせんを行うところです。事業者への指導権限はありません。

- ★クレジット会社にも同時に通知する。
- ★特定記録等の郵便、または電磁的方法（電子メール・SNS等）を使い、通知した記録と文面を保存しておく。

令和〇〇年〇〇月〇〇日	契約年月日	契約品名	販売会社金額	契約年月日	契約解除通知書
令和〇〇年〇〇月〇〇日	東京 大阪	右記日の契約は解約します。お問い合わせ下さい。	××××× ××××× ××××× ××××× ×××××	令和〇〇年〇〇月〇〇日	担当者会社 ××××× ××××× ××××× ××××× ×××××

### 消費生活出前学習会

**悪質商法から身を守る**  
「だまされないで！町田市の相談事例と対処法」、「高齢者を狙う悪質商法と被害発見のポイント」など

**開催時間** 原則、平日の午前10時から午後4時の1～2時間程度

**開催場所** みなさまのところに出向きます。会場はご用意ください。

**費用** 無料

詳しくは消費生活センター ☎ 042-725-8805 へお問い合わせを

### 多重債務で困ったらすぐにご相談ください

消費生活センターでは、多重債務解決に向けて町田弁護士クラブ、東京司法書士会町田支部と連携事業を行っています。

センターが確実に相談者と専門家をつなぎ、迅速かつ効果的な問題解決に専念します。

開始以来、多くの方がこの制度をご利用されています。多重債務問題は解決できます。お気軽にご相談下さい。



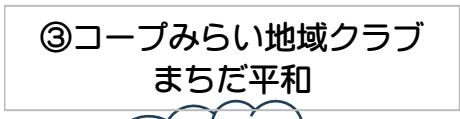
2025.9.26～27

# まちだくらしフェア2025

## クイズラリーにチャレンジ

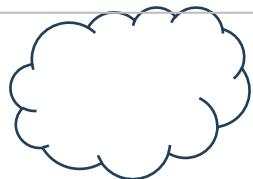


⑩町田市消費生活センター

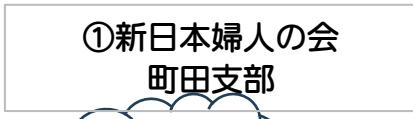


どんな順番で  
回ろうかな♪

⑨町田友の会



⑧多摩南生活クラブ生協  
まち町田中央



⑥町田市消費生活センター  
運営協議会

景品交換所



クイズに答えてスタンプを押してもらいましょう。  
6個以上集めたら景品交換所で景品をもらおう！

# その他の広報

**木日** 第一 月日

**くらしのヒント満載**

町田市 26、27日にフェア

見つけよう！明日を変えるくらしのヒントを

えくるらしのヒントを

「まちだくらしフェア」（実行

テーム）町田の消費生

活者展「まちだくらしフェア2025」が

市民フォーラムで開かれ

26日が「弁護士による相談セミナー」。27日が「何がある？どう変わる？公的年金・健康保険の『今』と『これから』」（講師はファイナンシャルプランナーFP Ones）

26日は「18歳人受け付けは23日まで」は、

ホールでの催し（各申込制、先着188人。受付は23日まで）は、

26日

27日は、寄席「笑って脱初心者編2・0」や、

27日は、「玉ねぎの皮で草木染め」「玉ねぎの皮で染めてみましょう」、親子で遊ぼう音楽広場。

27日は金利上昇中「どうする？住宅ローン」などが

ある。各先着順申込み不要のイベントも多数用意。26日は、「ギッサンからのエコラート」も重曹を使って「

野菜、「まちだの地域の味『まちだすいとん』」を味わおう！」の販売など。

両日にわたり、「ぐらしに役立つパネル展示」や、「おもちゃ病院」、「ファインシャルプランナー」の作品を展示する。

**FUGA** 展来月市民ホール

町田、相模原在住の美術家13人が渾身（こんし）の作品を展示する

「FUGA」展  
「第11回FUGA」展が、10月1日から5日まで、森野の市民ホール4階ギャラリーで開催される。会期中にはギャラリートークもある。

展示は、書、日本画、

ホームページ www.city.machida.tokyo.jp/kurashikurashisoudan/shohi/event

問い合わせは市消費生活センター 042-725-8805。



町田駅ペデストリアンデッキ



## 記事

・ 武相新聞

## 放映

・ i-tsukom

i-tsukom取材

## 編集後記

今年も異常気象による豪雨が各地で頻発し、さらに昨年の地震による被害の拡大も見受けられました。被害にあわれた方にはお見舞い申し上げます。

くらしフェアは9月末に行いましたが、温暖化により猛暑が続き各団体も準備・本番に苦労されたと思います。原稿を書いてくださった皆様、ありがとうございました。皆様のご協力もあり無事編集作業を終えることができました。

来年は50回目の記念すべき催しとなります。皆様の記憶に残るような「くらしフェア」にしましょう。

編集部員一同

## 報告書

2025年（令和7年）12月発行

編集・発行 まちだくらしフェア 2025 実行委員会

連絡先 町田市消費生活センター

町田市原町田4-9-8

町田市民フォーラム

電話 042-725-8805

刊行物番号 25-41

印 刷 総務部 総務課

この冊子は、160部作成し、1部当たりの単価は530円です（職員人件費を含みます）。